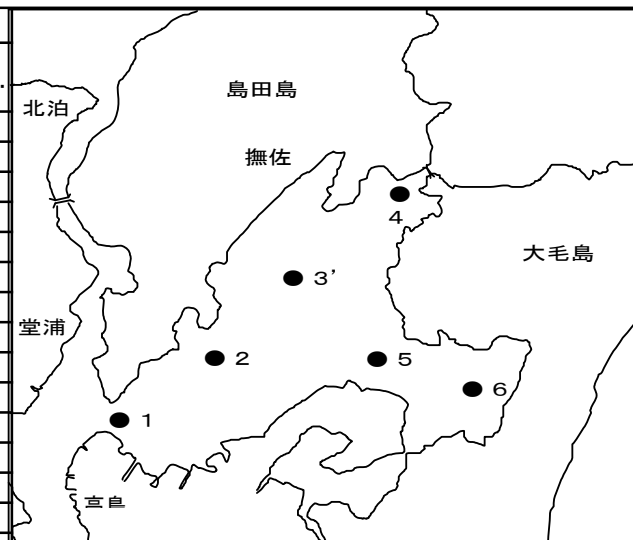


# 令和7年度 ウチノ海環境調査（12月19日調査） 徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	細胞/ml
						アレキサンドリウム sp.
1	09:07	0-5			7.9	0.01
		0	15.52	32.87		
		1	15.52	32.87		
		5	15.48	32.87		
		10	15.47	32.87		
		B-1	15.47	32.87		
2	09:12	0-5			5.8	0.01
		0	14.74	32.83		
		1	14.73	32.83		
		5	14.55	32.85		
		B-1	14.53	32.84		
3'	09:16	0-5			4.9	0.04
		0	14.67	32.87		-
		1	14.67	32.87		-
		5	14.64	32.87		0.01
		10				
		B-1	14.63	32.87		-
4	09:23	0-5			6.1	0.06
		0	14.81	32.86		
		1	14.81	32.87		
		5	14.68	32.88		
		10	14.63	32.87		
		B-1	14.62	32.87		
5	09:29	0-5			6.0	-
		0	14.80	32.80		
		1	14.70	32.81		0.04
		5	14.52	32.87		-
		10	14.51	32.88		-
		B-1	14.51	32.88		
6	09:36	0-5			5.5	-
		0	14.44	32.87		
		1	14.44	32.87		
		5	14.43	32.87		
		B-1	14.43	32.88		



## 備考

麻痺性貝毒原因種を含むアレキサンドリウム属が検出されましたが低密度でした。

・下痢性貝毒原因種のディノフィシス属は検出されませんでした。

・珪藻は前回に引き続き低密度でした。  
珪藻細胞密度 : 17cells/ml (St.5 0-5m)